



笑顔いっぱい！ とどっ子図書館



函館市立椴法華小学校

太平洋の潮騒が聞こえる自然豊かな小学校で、全校児童 12 名、みんな仲良く元気に学んでいます。図書室の蔵書は約 5, 200 冊。小規模ながら、古典から現代までの文学全集や落語全集など、読み物がとても充実しています。





～元気な笑顔が集まります♪～

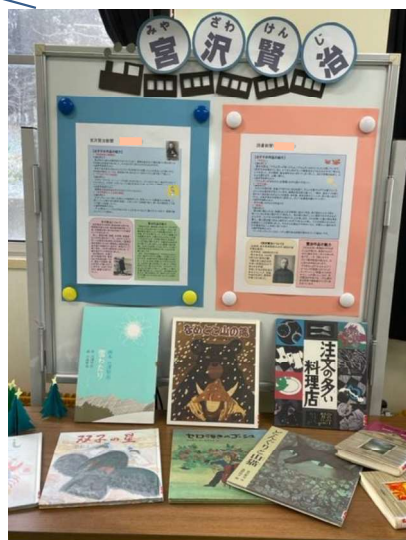
休み時間のほかにも、給食準備やお掃除当番の後の短い時間を利用して、図書室で本を読むようにしています。（おしゃべりで終わってしまう日もありますが・・・）読書習慣が身につくといいですね。



5 年生の力作！

～宮沢賢治新聞～

二人の 5 年生、くんと ちゃんが授業で制作した『宮沢賢治新聞』。賢治の生い立ちや作品の魅力など、とても良くまとまっています。



～コンピューターがやってきた！～

待ちに待った図書館専用ソフト「情報 Box」が導入されました。記入式の貸し出しカードに替わって、貸し出しや返却がバーコードでピッと簡単に！これで、カウンター前の行列も解消されるかな？



～季節の展示いろいろ～

楽しい雰囲気作りに、季節に合わせた展示や装飾を工夫しています。



椴法華小学校は児童数が少ないことで、図書館の図書を活用した調べ学習等において、各児童に本や資料が十分行き届き、じっくりと本を読みながら充実した学習活動を行うことができます。今年度、第 5 学年では、国語の時間に「竹取物語」や「平家物語」に触れたことがきっかけとなって古典に興味を持ち、図書室にある「古典文学全集」をほぼ全巻読破しました。また、宮沢賢治の「雪わたり」を学習した後、同作家の別の作品も複数読み、宮沢賢治の作品の魅力について読書新聞にまとめることもできました。このように、学習内容と関連する図書等を一定期間教室に置いて、じっくり時間をかけて読むことができるのも、本校のような小規模校の図書館の良いところかと思えます。（第 5 学年学級担任）